**A 対象aの顕現に対する主体による防衛としての ** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	対象aの顕現に対する主体による防衛としての * 高藤の解消は、	結節点1:人間の行為		*J ☑4)
自由エネルギー原理における誤差の最小化と、 主体による対象aの顕現の回避のための 自我とリアリティに対する修正としての ★N 第一の知道は、第冊である。	自由エネルギー原理における誤差の最 小化 と、 主体による対象aの顕現の回避のための *H 自我とリアリティに対する修正としての *N *N	対象aの顕現 	は、	
		自由エネル 主体による *H 自我とリア	が 余a の顕現の回避のための リティに 対 する修正としての	
				(EIO)